

参考資料

1 P 様式 1 (記録一覧表【遺族とのお話し】)

2 P 様式 2 (記録一覧表【いじめ】)

3 P 様式 3 (記録一覧表【警察】)

4 P 様式 4 (記録一覧表【報道】)

5 P 様式 5 (記録一覧表【その他】)

6 P 様式 6 (初期目標)

◆背景調査関係

7 P 様式 A (背景調査にかかる情報整理一覧表【亡くなる前の情報】)

8 P 様式 B (背景調査にかかる情報整理一覧表【亡くなった後の情報】)

9 P 様式 C (背景調査にかかる情報整理一覧表【時系列:事実確認できたこと】)

10 P 様式 D (背景調査にかかる情報整理一覧表【時系列:事実確認できなかったこと】)

11 P 背景調査にかかる情報整理一覧表 (記入イメージ)

12~16 P 承諾書 (保護者の方へ ~必ずお読みください~)

・アンケート(例) 【別紙】

・知っている人の自殺を経験した人へ【資料 1】

◆文部科学省の資料 (ホームページ参照)

・子どもの自殺が起きたときの背景調査の指針 (改訂版)

・子どもの自殺が起きたときの緊急対応の手引き

■記録一覧表【いじめ】

日時	情報元	内容	対応

※正確な情報(事実確認済)は、マーカーしてください。

■記録一覧表【警察】

日時	情報元	内容	対応

■記録一覧表【報道】

日時	情報元	内容	対応

■記録一覧表【その他】

日時	情報元	内容	対応

※正確な情報(事実確認済)は、マーカーしてください。

初期目標

- 遺族の気持ちに寄り添うこと
- 子どもたちの心のケア
- 自殺の連鎖防止
- 学校活動の回復

■背景調査にかかる情報整理一覧表【亡くなる前の情報】

誰が	直接見聞きした情報	伝聞情報

■背景調査にかかる情報整理一覧表【亡くなった後の情報】

誰が	直接見聞きした情報	伝聞情報

■背景調査にかかる情報整理一覧表【時系列:事実確認できたこと】

日時	誰が	確認情報

■背景調査にかかる情報整理一覧表【時系列:事実確認できなかったこと】

日時	誰が	未確認情報

背景調査にかかる情報整理一覧表（記入イメージ）

■亡くなる前の情報

誰が	直接見聞きした情報	伝聞情報
〇〇君	〇月〇日 ・ A君が〇〇の授業中、B君に「・・・」という言葉かけたとき、B君は「・・・」と言った	
〇〇さん	〇月〇日 ・ A君は帰り道、D君に対して「昨日、・・・」と言っていた	
〇〇君		・ A君が〇〇で〇〇されていたのを見た
〇〇さん		・ A君が〇〇と言っていたことを聞いたことがある

■亡くなった後の情報

誰が	直接見聞きした情報	伝聞情報
〇〇君	〇月〇日 ・ B君とC君とD君が〇〇で言い合いしているのを見た	
〇〇さん		・ 〇〇さんが泣いていたと聞いた



■時系列：事実確認できたこと

日時	誰が	確認情報
〇月〇日	〇〇君	・ A君が〇〇の授業中、B君に「・・・」という言葉かけたとき、B君は「・・・」と言った
〇月〇日	〇〇さん	・ A君は帰り道、D君に対して「昨日、・・・」と言っていた
不明	〇〇君	・ B君とC君とD君が〇〇で言い合いしているのを見た

■時系列のまとめ：事実確認できなかったこと

日時	誰が	未確認情報
〇月〇日	〇〇君	・ A君が〇〇で〇〇されていたのを見た
〇月〇日	〇〇さん	・ A君が〇〇と言っていたことを聞いたことがある
不明	〇〇さん	・ 〇〇さんが泣いていたと聞いた

保護者の方へ ～必ずお読みください～

〇〇月〇〇日、本校〇年生の〇〇〇〇さんが自ら命を絶つという悲しい出来事が起こりました。かけがえのない命が失われてしまったことは痛恨の極みであり、教職員一同、大変厳しく受け止めております。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

かけがえのない友人を失い、生徒（児童）の心にも様々な影響が生じてきています。各家庭においても、お子様の様子を把握いただき、ショックや自責感が強いなど気になる反応を示している場合などには、どうぞ学校までお知らせください。別紙(資料1)に、命に関わる出来事によって、子供たちの心と身体にはどのような変化が起こるのか、そして、親としてどのように接すればよいのかなどをまとめていますのでご参照ください。

また、保護者の皆様方のスクールカウンセラーへの相談やカウンセリングも可能ですので、ご相談ください。

ご遺族はもちろんのこと学校としても、なぜこのような事態になったのか、事実に向き合いたいと考えています。一般的に、子供が亡くなる前には、何らかのSOSを発していることがあるようですから、ご遺族のご要望も踏まえ、学校としては、保護者の皆様のご理解を得て〇〇さんと一緒に生活をしていた生徒(児童)の皆さんから、何か知っていることがあるかどうかを聞き、今回の出来事について調査をしたいと考えています。

具体的には、生徒(児童)の皆さんへのアンケート調査と、必要に応じての、聴き取り調査の実施、の2点を考えています。

① 生徒(児童)の皆さんへのアンケート調査の実施について

同封した様式で生徒(児童)の皆さんへのアンケート調査への協力をお願いします。

協力いただいたアンケート内容については、後述する調査組織において分析します。また、回答者や記載された内容のうち個人が特定できる情報、筆跡などがわからないよう処理した上で、ご遺族へも提供することを念頭に置いています。

調査に協力いただける場合は、同封のアンケート内容に沿って、家庭でお子様とともに記載いただき、同封の封筒に入れ、〇月〇日までに、学校に持参させてください。

協力が難しい場合は、白紙で提出してください。

② 生徒(児童)の皆さんへの聴き取り調査の実施について

アンケート調査の後、必要に応じて生徒(児童)の皆さんへの聴き取り調査を実施する予定です。

聴き取り調査は、〇月〇日から〇〇程度の期間、放課後、本校において個別に実施いたします。調査に当たっては、生徒の精神状態やプライバシーにも十分配慮しつつ、心のケアの専門家の協力も得ながら慎重に行ってまいります。また、聞き取り調査を行う生徒(児童)のご家庭には、あらかじめお知らせいたしますので、協力が難しい場合は、学級担任あるいは教頭へ、その旨をご連絡ください。

アンケートや聴き取り調査の結果については、専門家による調査分析が行われます。

この調査組織は専門的な立場から自殺に至った動機や背景等について調査・分析を行い、このような事態に至った背景等を可能な限り明らかにすることにより、今後の生徒(児童)の自殺予防に資することを目的に、本市教育委員会に設置しているものです。

自殺は一般に、様々な要因が複雑に関係し合っると言われています。こうした生徒(児童)への調査により集められる情報には、事実が大半ですが、中にはうわさや臆測、事実とは異なる情報が含まれている可能性もあります。また、そうした情報が自殺の動機にどのように結びつくのかは、全体の調査の中で総合的に分析し、判断する必要があります。このため、専門家による詳細調査が必要となります。

専門家とは、弁護士、医師、臨床心理士、社会福祉士など各職能団体から推薦を受けた方々であり守秘義務が課されています。

調査組織において中立的な立場から、収集されたすべての情報を総合的に分析いただき、最終的に報告書としてまとめることとしておりますが、調査結果をどこまで公表するかについても、本市教育委員会及び調査組織において慎重に判断し、それに応じてご遺族にお知らせするとともに、保護者の方々にもご遺族の了解のもとでご報告いたします。

今後、〇〇さんが自殺に至った背景等をできるだけ明らかにするとともに、二度とこうした悲しい出来事が起こることがないように、未然防止対策についても専門家の提言をいただき取り組んでまいりますので、背景調査にご理解、ご協力くださるようお願いいたします。

※資料1を元に、スクールカウンセラーの体制など必要な情報を追記して、本紙とともに配布してください。

.....

承 諾 書

本校〇年生〇〇〇〇さんの自殺に係る調査について、その趣旨を理解し、調査に

協力します

協力できません

※いずれかを○で囲んでください。

〇〇市立〇〇中学校長

〇 〇 〇 〇 様

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇市立〇〇中学校

〇年〇組

生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

アンケート（例）

去る〇月〇日に亡くなられた〇年生の〇〇さんのことで、みなさんの知っていることを教えてもらうために、アンケート調査を実施します。

この調査の目的は、二度とこのような悲しい出来事が起きないようにするために、今後、学校として何をどのようにしていくことが必要なのか、考える手がかりを得ることです。

また、このアンケートは、〇〇さんが亡くなる前にどんな学校生活を送っていたのかを知りたいというご家族の願いにこたえるためのものでもあります。このため、みなさんに協力していただいたアンケートは、〇〇さんのご家族が希望すれば、お見せする可能性があります。

ただしこのとき、名前の部分は伏せてわからないようにします。誰が回答したことなのか、わからないようにしますので、安心して回答してください。

もしこのアンケートでうまく書けなかったことや、伝えられなかったことがあったときには、いつでもどの先生でもいいので、お話しにきてください。

ご協力をお願いします。

問1 あなたは、〇〇さんについて何か知っていることがありますか。

(1) あなたが自分で見たり、〇〇さんから直接聞いたりしたこと

(いつ頃に 見た／〇〇さんから聞いた) ※見たこと聞いたこと

(2) 友だちから聞いたこと

①亡くなる前に聞いたこと

〇〇さんのことについて、〇〇さんが亡くなる前に友だちから聞いたことがある場合、いつ頃、どんなことを聞きましたか。

②亡くなった後に聞いたこと

〇〇さんのことについて、〇〇さんが亡くなった後に何か聞いたことがある場合、いつ頃、どんなことを聞きましたか。

問2 あなた自身について何か伝えておきたいことや相談したいことがありますか。

ご協力ありがとうございました。今後も何か思い出したり、書き足りなかったことがあったら、どの先生でもいいですので、知らせてください。

年 組 名前 ()

アンケートの回答は、保護者の方を書いてもらった承諾書と一緒に封筒に入れて、封をしてから、担任の先生に提出してください。

知っている人の自殺を経験した人へ

強い絆（きずな）のあった人が亡くなるという体験は、遺された人に様々なところの問題を引き起こしかねません。病死や事故死よりも、自殺はさらに大きな影響を及ぼします。

このような体験をした人の中には以下に挙げるような症状が出てくることがあります。時間とともに徐々に和らいでいくものから、永年にわたってところの傷になりかねないものまで様々です。時には、うつ病、不安障害、PTSD（心的外傷後ストレス障害）を発病して、専門の治療が必要になることさえあります。次のような症状に気づいたら、けっして一人で悩まずに〇〇〇（電話×××）に連絡して、相談に来てください。周囲の人に同じような症状に気づいたら、相談に行くように助言してください。

■遺された人々の心理や起こり得る症状について

自殺に限らず、身近に衝撃的な出来事が起こったときには、子供の心と体に次のような反応がしばしば現れます。

1) 一般的な反応（心と体に起こること）

- ・自分を責める：「私があその時に一言声をかえていれば防げたのでは」
- ・他人を責める：「〇〇君の態度が追いつめたに違いない。許せない」
- ・死への恐怖感：「自分もいつか自殺してしまうのではないか」
- ・集中できない。一人ぼっちで過ごす。話をしなくなる。気持ちが落ちこむ。
- ・一人でいることを怖がる。子供っぽくなる。
- ・まるで何もなかったかのように元気にふるまう。反抗的な態度をとる。
- ・食欲不振、不眠、悪夢、頭痛、息苦しさ、腹痛や下痢、便秘、身体のだるさ

2) 現場を目撃した人（トラウマ）

現場を目撃した人、特に遺体に直接対応した人は、その時見た映像や、湧き起こった強い感情などが、その後も突然よみがえり、あたかもその場にいるような体験が繰り返されてしまうフラッシュバックに悩まされることがあります

3) 症状の例

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ・眠れない | ・些細（ささい）なことが気になる |
| ・いったん寝付いても、すぐに目が覚める | ・わずかなことも決められない |
| ・恐ろしい夢を見る | ・誰にも会いたくない |
| ・自殺した人のことをしばしば思い出す | ・興味がわからない |
| ・知人の自殺の場面が目の前に現れる気がする | ・不安でたまらない |
| ・自殺が起きたことに対して自分を責める | ・一人でいるのが怖い |
| ・死にとらわれる | ・心臓がドキドキする |
| ・自分も自殺するのではないかと不安でたまらない | ・息苦しい |
| ・ひどくビクビクする | ・漠然とした身体の不調が続く |
| ・周囲にベールがかかったように感じる | ・落ち着かない |
| ・やる気がおきない | ・悲しくてたまらない |
| ・仕事に身が入らない | ・涙があふれる |
| ・注意が集中できない | ・激しい怒りにかられる |
| ・感情が不安定になる | |